

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	本人や家族の納得いく終末期支援に向けて、事例検討や終末期の介護技術、尊厳にかかわることなど、学習、勉強会の継続が必要である。	重度化や終末期に向けた学習会を計画し、心構えと介護技術の習得に努める。	法人の協力を得ながら、重度化や終末期に向けた学習会を計画し、介護技術や心構え等を習得できるようにしていく。本人や家族への文章での説明も行っていく。	6 か月
2	35	どのような災害(地震・水害)にも迅速、的確に対処できるように、対策本部の組織づくり、役割分担などを行う必要がある。	本部や地域との避難訓練を計画し、災害時の法人や地域との応援体制を作る。	法人や地域(自治会)との合同の訓練を計画・実施する。	1 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。